

TOKYO働き方改革宣言

ワークライフバランスの実現を目指し、労働時間の削減と有給休暇取得率の向上を実現する為、業務の効率化・生産性の向上について全員で積極的に取り組みます。

令和2年4月14日
有限会社アルバ

目 標

働き方の改善

閑散日、繁忙日が予想不可能な業界の為、繁忙日の負担を減らす為、前倒しで業務(作業)を行う取り組みを実施します。人員の確保等により時間外労働が一人当たり月平均3時間以下に目指します。

休み方の改善

各従業員が、有給取得がスムーズに申請・取得できる雰囲気づくりを実施、有給休暇取得率を70%以上の取得を目指します。

取 組 内 容

働き方の改善

仕事の負担が均等化するように仕事のローテーション制度を導入し、特定の労働者に負荷がかかり時間外労働が発生するサイクルを脱却する意識改革を実行します。
・多様な働き方を促進する為、フレックスタイム制度を導入します。

休み方の改善

社長自らが有給休暇の取得状況を把握し、各店の店長が作成したシフトを全店舗分俯瞰して調整することにより有給休暇の促進を図ります。
・各種有給制度(記念日等休暇、連続休暇、リフレッシュ休暇、夏季休暇等)を柔軟に取得できる環境を整備します。